

とうほく街道会議 交流会の開催経緯と概要

(敬称略)

開催日・場所等	オープニングセレモニー	基調講演等	意見交換会・分科会等 ※) ○コーディネーター ◇アドバイザー	街道探訪会
<p>第1回交流会・秋田大会</p> <p>平成17年(11月5・6日) 秋田市(秋田温泉「さとみ」)</p> <p>[大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る ～菅江真澄の足跡から 新たな街道の歴史を紡ぐ～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○主催者挨拶 とうほく街道会議代表幹事 ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長 NPO法人 全国街道交流会議代表理事 ○歓迎挨拶 秋田市長 	<p><記念講演> ◆テーマ 「菅江真澄の書きしるしたみちのく いでは原風景」 間宮芳生(作曲家)</p> <p><活動報告> ◆街道連携からシーニックバイウェイへ 古賀方子(NPO法人全国街道交流会議) ◆イザハラ・パード「日本奥地紀行」再現ワーク 大会を開催して 渡部雅俊(野岩鉄道(株)) ◆菅江真澄の足跡を訪ねて 川原俊太郎(秋田河川国道事務所)</p>	<p>第1会場◆「街道と旅人」 ○石塚友寛(東日本旅客鉄道(株)秋田支所)、 田中裕子(アール・ファンサー)、高橋茂信(菅江真澄研究会)、島津憲一(三宿地域連携協議会)</p> <p>第2会場◆「街道と交流」 ○折田仁典(秋田工業高等専門学校)、 佐々木美和子(道の駅「みねはま」)、堀川邦雄(みちのく歴史街道研究会友の会)、 田中寿明(上十三地域広域連携塾)、渋谷浩一(ふくしまけん街道交流会)</p> <p>第3会場◆「街道と産業」 ○宮原育子(宮城大学)、 若杉清一(秋田ふるさと村)、矢野光夫(山形県歴史の道「六十里越街道」を記録する会)、 渡部雅俊(野岩鉄道(株))</p>	<p>「菅江真澄の足跡を訪ねて」</p> <p>[寒風山～牛鹿真山伝承館・なまはげ館～入道崎 ～道の駅てんのう(ハネル展) ～県立博物館・菅江真澄資料センター]</p>
<p>第2回交流会・福島大会</p> <p>平成18年(9月30日・10月1日) 福島市(福島グリーンパレス)</p> <p>[大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る ～街道と舟運の歴史から 新たな東北の未来へ～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○主催者挨拶 福島市長 とうほく街道会議代表幹事 ○来賓挨拶 とうほく街道会議顧問 (株)JTBC常務) NPO法人 全国街道交流会議代表理事 	<p><基調講演> ◆テーマ 「わが地元学～街道を通じた地域づくり を考える～」 結城登美雄(民俗研究者)</p> <p><活動紹介> ◆街道交流・今までの5年、これからの5年 古賀方子(NPO法人全国街道交流会議) ◆「まちづくりはひとつ」 中川弘道(福島の城下まちづくり協議会) ◆時代とともに変遷する道 植田雅俊(河川国道事務所)</p>	<p>第1会場◆「街道と阿武隈川舟運」～街道と舟運を連携させた地域づくり～ ○守谷早苗(福島県教育庁) 島津憲一(三宿地域連携協議会)、柴田俊彰(福島市)、 吉岡一男(仙台郷土研究会) ◇吉田修一(前福島市長)</p> <p>第2会場◆「東北における日本風景街道の展望」 ～日本風景街道による東北らしい地域づくりを求めて～ ○元田良孝(岩手県立大学) 一条達也(みちのおとぎ街道)、古閑祐二(出羽の古道 六十里越街道会議)、 賢木新悦(秋田のみち・文化再発見の会)、◇伊藤友良(東北地方整備局)</p> <p>第3会場◆「日本奥地紀行が地域を結ぶ」～イザハラ・パードに出会う地域プロジェクト～ ○宮原育子(宮城大学)、 渡部雅俊(元イザハラ・パード「日本奥地紀行」再現ワークショップ大会プランナー)、 保科充(黒沢峠敷石道保存会)、井上睦夫(上山まちづくり塾) ◇佐々木長生(福島県博物館)</p>	<p>「奥州街道福島路と羽州街道起点を巡る旅」</p> <p>[福島城下～阿武隈川船着場～奥州街道・瀬上宿 ～桑折宿～奥州・羽州街道分岐点～半田銀山史跡公園 ～羽州街道・小坂宿～小坂峠]</p>
<p>第3回交流会・岩手大会</p> <p>平成19年(11月3・4日) 盛岡市(いわて県情報交流センター)</p> <p>[大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る ～いわて発・街道から 見えてくるこれからの道～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○民謡「南部牛追い唄」 ○主催者挨拶 盛岡市長 とうほく街道会議代表幹事 ○来賓挨拶 NPO法人 全国街道交流会議代表理事 	<p><基調講演> ◆テーマ 「平泉と奥大道を通った人々」 工藤雅樹(前東北歴史博物館館長)</p>	<p><第1分科会>◆「歴史街道を興す」～夢とロマンの道を追う～ ○宮原博通(地域環境デザイン研究所)、 加藤喜一(ここ掘れ和ん語ん探検隊)、古賀方子(全国街道交流会議)、 三浦 隆(NPO法人秋田岩手横軸連携交流会)</p> <p><第2分科会>◆「道と文化」～奥州平泉と現在、未来を繋ぐ道～ ○高井昭平(NPO法人奥州街道会議)、 相原康二(財)岩手県文化振興事業団)、菊地義教(前岩手の土木史研究会)、 関宮治良(古都ひらいらずみか作の会)</p> <p><第3分科会>◆「みちと暮らし」～まちと生活の中の道～ ○渡辺敏男(盛岡まち並み塾)、 大沼昌昭(遠刈田温泉蔵王通り振興協同組合)、渋谷浩一(七日町通まちなみ協議会)、 寺井良夫(NPO法人もりおか中津川の会)</p> <p><第4分科会>◆「みちは人々の手によって」～みちづくり過去・現代・未来～ ○元田良孝(岩手県立大学)、 阿部文則(宮城県美里町「おんべこ塾」)、安藤美樹(奥州街道会議)、 田中孝治(みちの静岡コミュニティセンター)、◇佐々木一夫(東北地方整備局)</p>	<p>◆東北コース 「景勝地波打峠と調査・保存活動、 難所養が坂と地元のお宝を巡る」 [二戸市金田一地区散策～養が坂・鶯籠立場～波打峠]</p> <p>◆盛岡市内コース 「盛岡市内の旧奥州街道の史跡とまち並み、 旧稲荷街道の松並木を巡る」 [盛岡市内探訪(街道史跡、町屋など)～新山船橋 ～稲荷街道松並木～岩崎御用御屋敷跡 ～和味一里塚・永滝御堤・松本一里塚～志和稲荷神社]</p>
<p>第4回交流会 仙台・宮城大会</p> <p>平成20年(11月21・22日) 仙台市(福祉プラザ)</p> <p>[大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る ～歴史を学び、観光と地域づくり を考え 持続可能な東北へ～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○民謡「文字甚句」 ○主催者挨拶 とうほく街道会議会長 ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長 (代理:道路調査官) NPO法人 全国街道交流会議代表理事 	<p><基調鼎談> ◆テーマ 「東北の視点から歴史を学び未来へ活かす」</p> <p>(鼎談者) 工藤 雅樹(とうほく街道会議) 大山 真由美(みやぎ街道交流会) 安藤 美樹(NPO法人奥州街道会議)</p>	<p><第1分科会>◆「観光と地域づくりのために 何をなすべきか」 ○宮原育子(宮城大学)、 宮村徳男(大内宿結いの会)、佐藤勇(栗原市)、 山口ステファン((株)トラベル東北)、大村宏平(いわてグリーン・ツーリズムサポートセンター)</p> <p><第2分科会>◆「いま街道歩きが面白い～街道歩きに興味のある人集まれ！」 [車座談会] ○鍛冶記(羽州街道交流会)、 長井克成(歩人)、三好審微(東京都)、藤原優太郎(とうほく街道会議)</p>	<p>◆A:「芭蕉のおくの細道コース」 [多賀城:多賀城碑～政庁跡、 塩竈:お釜神社～亀井邸・七曲坂～塩竈神社・文治の灯籠、 松島:松島四大観・扇谷～雄島(「頼賢の碑」さや堂開扉)]</p> <p>◆B:「仙台市内の奥州街道コース」 [河原町～南村木町～殺町～南鍛冶町～荒町 ～田町～上染師町～北目町～柳町～芭蕉の辻]</p>
<p>第5回交流会 青森大会</p> <p>平成21年(10月2・3日) 青森市(青森県民福祉プラザ)</p> <p>[大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る 東北新幹線全線開業に向けて 『おもりの海に開かれた街道 から・・・人・物の流れを探る』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能「ねぶた囃子」 ○主催者挨拶 実行委員長 (弘前大名菅教授村越深) とうほく街道会議会長 (代理:副会長) ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長 (代理:青森河川国道事務所長) ○歓迎挨拶 青森市長(代理:副市長) 	<p><基調講演> ◆テーマ 『安藤氏の道～かいどうは大陸に通ず』 齊藤利男(弘前大学教授 教育学部副学部長)</p> <p><講演:地域づくりの現場から> ◆テーマ 『街道から考える地域づくり』</p> <p>地方のいいもの・ホンモノを探す』 重徳和彦氏(総務省地域力創造グループ 地域政策課 理事官)</p>	<p><第1分科会>◆「海に開かれた街道 歴史をから地域の資源を見直す」 ○高井昭平(NPO法人奥州街道会議理事長)、 九戸真樹(青森県観光連盟専務理事)、福田友之(青森県考古学会会長)、 重徳和彦(総務省地域政策課理事官)</p> <p><第2分科会>◆「奥州街道一里塚群の保存と活用」 [推奨土木遺産認定候補記念フォーラム] ○阿波裕(八戸工業大学工学部准教授・土木学会東北支部土木遺産委員)、 山田晃(前一戸町御所野縄文博物館学芸員)、野田尚志(三戸町教育委員会)、 田中寿明(あもりかいどう会議会長)、 ◇鍛冶記(羽州街道交流会代表幹事・出版社編集長)</p>	<p>◆A:奥州街道一里塚土木遺産コース [野辺地港常夜灯～蒼前平一里塚 ～日本中央碑～まなか(昼食)～野辺地資料館]</p> <p>◆B:青森市内の奥州街道コース [油川(松前街道・羽州街道合流之地碑) ～青森県立郷土館～とうとう神社・本町・堤町 ～善知鳥崎～浅虫八幡宮～権館(榎方志功縁・昼食)]</p>

開催日・場所等	オープニングセレモニー	基調講演等	意見交換会・分科会等 ※)コーディネーター ◇アドバイザー	街道探訪会
第6回交流会 六十里越街道大会 平成22年(10月29・30日) 山形県西川町 (弓張平公園パークプラザ) [大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る もうひとつの神秘日本、いま蘇る ～出羽三山信仰のひろがりと人々の心～	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能「岩根沢三山神社太々神楽」 ○主催者挨拶 出羽の古道 六十里越街道会議会長 とうほく街道会議会長代行 ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長(代理:山形河川国道事務所) ○歓迎挨拶 西川町長 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 『もうひとつの神秘日本、いま蘇る～出羽三山信仰のひろがりと人々の心～』 岩鼻通明(山形大学農学部教授) 	<ul style="list-style-type: none"> <第1分科会>◆「地域における街道文化ネットワークの可能性」 ○張木石(東北芸術工科大学准教授)、那須恒吉(西川町歴史・文化調査員)、村上賢一(山形県観光交流局長)、矢口正武(元気・まちネット代表理事)、矢野光夫(「六十里越街道」を記録する会代表) <第2分科会>◆「我が郷土の誇り 六十里越街道」 ○鍛登記(NPO法人奥州街道会議理事長)、齋藤政広(自然写真家)、小野寺良寛(山船頭協会会長)、渡部千代(郷土料理家)、布施範行(六十里越街道案内人クラブ) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆A:三即仏・岩根沢コース [本明寺～注連寺～大日坊～(昼食)～本道寺口の宮湯殿山神社～岩根沢三山神社] ◆B:田妻侯から湯殿山コース [田妻侯～独鈷清水～千手ブナ～細越峠(昼食)～笹小屋跡～湯殿山はてる] ◆C:四ツ谷山の神から志津コース [四ツ谷山の神～弓張茶屋跡～石畳～常夜燈石碑群～不動尊跡～月山志津温泉(昼食)]
第7回交流会 「よみがえる仙北道」 東成瀬街道大会 平成23年(10月14・15日) 秋田県東成瀬村 (地域交流センター「ゆるるん」) [大会テーマ] 東北の街道から夢・未来を語る 「歴史の道 日本一ブナ街道」	<ul style="list-style-type: none"> ○独唱「ふるさとの歌」(声楽家:長谷川留美子) ○主催者挨拶 東成瀬村長 とうほく街道会議会長 ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長(代理:湯沢河川国道事務所) 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 『日本一のブナ街道 仙北道の昔と今』 藤原 優太郎(とうほく街道会議会長) 	<ul style="list-style-type: none"> <第1分科会>◆「仙北道を考える」 ○谷藤広子(仙北道を考える会幹事/東成瀬村)、鈴木輝男(仙北道を考える会監事/奥州市胆沢区)、石川利己(漆の道踏査隊長/奥州市衣川区)、佐藤豊(増田町文化財協会副会長) ○藤原優太郎(とうほく街道会議会長) <第2分科会>◆「日本一美しい村にするためには」 ○鍛登記(NPO法人あきた地域資源ネットワーク専務理事/秋田氏)、加藤俊宣(NPO法人「日本で最も美しい村」連合理事/東京都)、東屋幹男(NPO法人栗駒山麓遊ゆうの会理事/東成瀬村)、谷藤トモ子(農事組合法人なるせ加工研究会代表理事/東成瀬村) ◇長谷川留美子(声楽家/東成瀬村出身) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆A:「仙北道を歩こう」踏査コース [姥懐～一ぱい清水～弘法の祠～お園の越所～首もげ地蔵～(昼食:まるごと自然館)] ※天候のため柏峠行きは取り止めた。 ◆B:「仙北道を学ぼう」バスツアーコース [田子内橋～不動滝～手倉御番所跡～首もげ地蔵～(昼食:まるごと自然館)]
第8回交流会 会津五街道ウォーク合同大会 平成24年(7月27・28日) 福島県下郷町 (下郷町ふれあいセンター及び大内宿) [大会テーマ] 「蘇れ東北 会津から元気を！」	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能「三志神楽」 ○主催者挨拶 下郷町長 とうほく街道会議会長 ○来賓挨拶 東北地方整備局道路部長 福島県南会津振興局長 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 「異文化としての日本」 椎名 誠(作家・エッセイスト・写真家など) 	<ul style="list-style-type: none"> <第1分科会>◆「茅を葺く」(大内宿/米屋) ○鈴木勝徳(ふくしまけい街道交流会世話人)、佐藤義孝(大内宿結いの会会長/下郷町)、星 完治(岩瀬湯本湯口屋旅館館主/天栄村)、小山志津夫(天栄村教育委員会課長)、新聞 永(福島県喜多方建設事務所建築住宅部長) <第2分科会>◆「地域を守る」(大内宿/集会所) ○高橋直正(福島県南会津建設事務所所長)、武田美恵子(会津柳津温泉月見亭代表取締役/柳津町)、目黒典子李(とぎの郷(さと)湯(ゆ)ら里(り)支配人/只見町)、酒井洋一(国土交通省郡山国道事務所所長氏)、阿部公一(万世大路研究会代表) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆Aコース:「下野街道(会津西街道)」 [南会津町萩野(国道121号分岐点)～山王権現社跡～山王峠頂上～杉並木の道～日光市(ホケッパ-ク)～奥会津博物館(昼食)] ◆Bコース:「松川街道(会津中街道)」 [杉ノ沢一里塚～観音沼親世音堂～野際一里塚～野際宿民家(昼食)～兜石～日暮ノ滝一里塚～日暮ノ滝展望台] ◆Cコース:「銀山街道」 [久保田三十三観音～松ヶ下～大峯～峠入り口(昼食)～銀山峠～愛宕神社～軽井沢銀山跡地] ◆Dコース:「会津まほろば街道」 [中田観音～法用寺～龍興寺～美里蔵]
第9回交流会 一関大会 平成25年(11月1・2日) 一関市蔵美町 (いちのせき健康の森・セミナーハウス) [大会テーマ] 「骨寺村から平泉・東北を考える」	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能「本寺神楽(鷲舞)」(本寺中学校生徒) ○主催者挨拶 いわいの里ガイドの会会長 とうほく街道会議会長 ○来賓挨拶 一関市市長(代理:副市長) 岩手県南広域振興局長 東北地方整備局道路部長(代理:岩手河川国道事務所) 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 「骨寺村馬坂新道の開削と奥大道～公共性の概念をめぐって～」 入間田 宣夫(一関市博物館館長・東北大学名誉教授) 	<ul style="list-style-type: none"> <第1分科会>◆「骨寺村の保存と活用」 ○広田 純一(岩手大学教授)、工藤武(一関市文化財調査委員)、菅原光中(中尊寺・大長寿院住職)、佐藤勲(本寺地区地域づくり推進協議会会長)、白澤剛一(いわいの里ガイドの会会長) ○入間田宣夫(一関市博物館館長・東北大学名誉教授) <第2分科会>◆「芭蕉の道(奥の細道)を通じた交流連携」 ○京野英一(おくの細道松島街道会長)、伊藤良孝(にかほ市観光案内人協会会長/秋田県にかほ市)、山口ステファン(㈱東北トラベル社長/山形県最上町)、戸川宏(いわいの里ガイドの会副会長/一関市) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆Aコース:「骨寺村をめぐる」 [若神子亭展示棟見学～慈恵塚～不洞窟～若神子社～要書橋～若神子亭(昼食)～駒形根神社～(本寺川沿い)～要書橋～若神子亭～一関市博物館] ◆Bコース:「芭蕉の道を進る」 [中尊寺(ハス池)～経蔵～大長寿院]～高館～二夜庵跡～上街道(追街道)追分～新山一里塚跡～蔵主沢(女ころし坂)～刈又一里塚入口～川台中央公民館(昼食)～刈又一里塚～県境～一関カントリークラブ～よしみき坂(車窓)]
第10回交流会 関山街道フォーラム 平成26年(11月14・15日) 仙台市青葉区作並 (作並温泉・岩松旅館) [大会テーマ] 「土の道と鉄の道から 宮城・山形の明日を考える」	<ul style="list-style-type: none"> ○平成26年度 土木学会選奨土木遺産「仙山線鉄道施設群」授与式 ○主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長 ○来賓挨拶 仙台市長(代理:宮城総合支所長) 宮城県震災復興・企画部参事 東北地方整備局道路部長(代理:地域道路調整官) 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 「歴史に見る街道と地域 一関山街道と奥州街道一」 平川 新(宮城学院女子大学学長・関山街道フォーラム協議会会長) 	<ul style="list-style-type: none"> <土の道分科会>◆「関山隧道の果たした役割と今後の仙山交流」 ○宮原育子(宮城大学事業構想学部教授)、小形利彦(歴史家・日本大学講師)、阿部公一(万世大路研究会代表)、山田浩久(山形大学大学院社会システム研究科教授) <鉄の道分科会>◆「仙山線の魅力とその利活用方策」 特別講話「鉄道技術史における仙山線」 ○小野田滋(公財鉄道総合技術研究所部長) ○星山幸男(東北福祉大学総合福祉学部教授)、加藤榮一(関山街道フォーラム協議会鉄の道部会長)、山下英一(東北芸術工科大学デザイン工学部教授)、米山淳一(地域遺産プロデューサー) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆土の道探訪会 定義如来への落人伝説コース 新川・ほととぎす塚～熊ヶ根宿、熊ヶ根城跡～大手門・捻木道～小倉神社～赤門～大倉ふるさとセンター(昼食)～産ノ上・古碑群～定義如来西方寺 ◆鉄の道探訪会: 仙山線の鉄道遺産コース 作並湯の駅ラウンジ・鉄道展覧会～作並駅・交流電化発祥記念碑、転車台(遠望)～山寺駅転車台～(昼食)～立石寺根本中堂
第11回交流会 青森大会 平成27年(11月20・21日) 青森市(ねぶたの家 ワ・ラッセ) [大会テーマ] 平成28年3月北海道新幹線開業に向けて 「松前・奥州街道から海峡を軸にしたまちづくりを考える」	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能「ねぶた囃子」(あおもりぶた凱立会) ○主催者挨拶 大会長(青森市長) とうほく街道会議会長代行 ○来賓挨拶 東北地方整備局 青森河川国道事務所長 	<ul style="list-style-type: none"> <基調講演> ◆テーマ 「津軽から見た松前と松前から見た津軽 一江戸の飢饉と亡命一」 関根 達人(弘前大学人文学部教授) 	<ul style="list-style-type: none"> <第1分科会>◆「海道(漢)からまちづくりを考える」 ○阿部一能(あおもりかいどう会議副会長)、石塚宗司(東北地方整備局青森河川国道所長)、木村隆次(青森県薬剤師会会長)、高坂 幹(青森県観光国際戦略局局長) <第2分科会>◆「海峡を挟んだモノ・ヒトの流れ」 ○関根達人(弘前大学人文学部教授)、工藤清泰(青森県考古学会会長)、佐藤智雄(函館市教育委員会)、齋藤 淳(中泊町博物館) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆A:「松前街道コース」 [JR青森駅西口～羽州街道合流の地～福昌寺(円空仏)～松前街道松並木・平館台場跡～高野崎～道の駅いまべつ(昼食)～本覚寺～大山ふるさと資料館～JR青森駅] ◆Bコース:「奥州街道コース」 [ねぶたの家ワ・ラッセ(講演「港町 青森のはじまり」:1 時間)～善知鳥沼(神社)～御蔵跡・奉行屋敷跡～御飯屋跡(県庁)～国道4・7号終点～古川市場(昼食)]

開催日・場所等	オープニングセレモニー	基調講演等	意見交換会・分科会等 ※)コーディネーター ◇アドバイザー	街道探訪会
<p>第12回交流会 越後米沢街道・十三峠大会</p> <p>平成28年(11月4・5日) 山形県東置賜郡川西町 (川西町フレンドリープラザほか)</p> <p>【大会テーマ】 「十三峠から置賜・岩船の 明日を考える」 ～地域がめざすアルカディア～」</p>	<p>○ 伝統芸能 「越後智女唄」 (荻森直子)</p> <p>○ 主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長代行</p> <p>○ 来賓挨拶 川西町長 飯豊町長 小国町長</p>	<p><基調鼎談> ◆テーマ 「イザベラ・バードも見た 十三峠・山形の魅力を語る」</p> <p>あべ 美佳 (作家、脚本家) 佐藤 洋詩恵 (やまがた女将協会会長、 日本の宿古窯副社長)</p> <p>渋谷 光夫 (アルカディア街道IB倶楽部会長)</p>	<p><第1分科会>◆「十三峠の歴史から山形南部・ 新潟交流の明日を探る」</p> <p>○宮原 博通 (地域環境デザイン研究所所長) 原 淳一郎 (山形県立米沢女子短期大学准教授) 横山 昭男 (山形大学名誉教授) 廣瀬 健二郎 (国土交通省山形河川国道事務所長)</p> <p><第2分科会>◆「歴史の道・十三峠の保全と活用」</p> <p>○鏡 啓記 (NPO法人東北みち会議理事長) 米野 紀男 (新潟県関川村米沢街道地域づくり検討会会長) 岡村 俊春 (山形県小国町黒沢峠石道保存会事務局長) 高橋 純 (山形県飯豊町手ノ子地区協議会宇津峠部会長) 片倉 尚 (山形県川西町諏訪峠古道保存会会長)</p>	<p>◆A:越後臺と鷹巣峠探訪コース(関川村) [関川村役場駐車場～国重文「渡邊邸」～東桂苑(昼食) ～鷹の巣峠～関川村役場駐車場]</p> <p>◆B:黒沢峠・吾むした敷石道探訪コース(小国町) [森のめぐみ直売所駐車場～黒沢峠入口(市野々側) ～黒沢峠敷石道散策～黒沢地区お祭り広場(昼食) ～森のめぐみ]</p> <p>◆C:光あふれる宇津峠と 人々との機微に満ちた手ノ子宿コース(飯豊町) [まどか～小国町沼沢～宇津峠散策～手ノ子地藏堂前 ～手ノ子駅通跡～西部地区公民館(昼食)～まどか]</p> <p>◆D:諏訪峠から望むアルカディア置賜盆地と高梨健吉・ 井上ひさしのふると小松探訪コース(川西町) [まどか～諏訪峠(置賜盆地遠望)～諏訪神社～諏訪橋 ～嵐山酒造～ニシエージュ石油(バード宿泊地) ～割烹鴨川(昼食)～井上ひさしが遊んだ町並み ～樽平酒造～羽前小松駅～まどか]</p>
<p>第13回交流会 大館大会</p> <p>平成29年(10月13・14日) 大館市(大館市民文化会館ほか)</p> <p>【大会テーマ】 「『歴まち』大館の明日を考える」</p>	<p>○ 郷土芸能 「大館囃子」 (大館ばやし保存会)</p> <p>○ 主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長</p> <p>○ 来賓挨拶 大館市長 県建設部都市計画課長 能代河川国道事務所長</p>	<p><基調講演> ◆テーマ 「秋田藩における大館の歴史的な位置」</p> <p>渡辺 英夫 氏 (秋田大学教育文化学部教授)</p>	<p><第1分科会>◆鼎談「大館地方の交通史から新たな交流を探る」</p> <p>清野 宏隆 氏(大館市文化財保護協会 事務局長) 坂 憲浩 氏(能代河川国道事務所所長) ○福原 淳朗 氏(大館市長)</p> <p><第2分科会>◆「ガイドからはじまるまちづくり～歴まちガイドを目指して～」</p> <p>○田中 孝治 氏(NPO法人全国街道交流会 理事長) 中村 弘美 氏(失立自然の会 会長) 澤木 博之 氏(男鹿半島・大湯村ジオパークの会 会長) 平井 太郎 氏(NPO法人小田原まちづくり応援団 副理事長)</p>	<p>◆「A:羽州街道矢立峠コース」 [中央公民館駐車場発⇒矢立峠ハイツ ⇒伊能忠敬測量隊記念標～茶屋跡～旧国境・失立杉跡 ～江戸の道・明治の道合流点⇒イザベラバード記念標 ～明治天皇行幸碑跡～(昼食:失立ハイツ) ⇒松下村塾(模築)⇒中央公民館駐車場着]</p> <p>◆「B:大館歴史まち歩きコース」 [中央公民館発⇒部垂八幡神社～大館八幡神社～遍照院 ～桜館邸～大館城跡(桂城公園)～秋田大会館 ～狩野良知・亨吉生家跡～(昼食)～寺町 ～真田幸村の墓(一心院)～松下村塾(模築) ～中央公民館着]</p>
<p>第14回交流会 山形大会</p> <p>平成30年(11月9・10日) 山形市(「山形テレサ」)</p> <p>【大会テーマ】 「イザベラ・バード来日140年記念 ～とうほく「アルカディア」を 街道観光に繋ぐ～」</p>	<p>○ 『日本奥地紀行』朗読 (つるおかルネサンスの会)</p> <p>○ 主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長</p> <p>○ 来賓挨拶 山形市長 山形県知事(代読) 山形県観光局長 東北地方整備局道路部長</p>	<p><基調鼎談> ◆テーマ 「イザベラ・バードと 『日本奥地紀行』の魅力」</p> <p>中村 英夫(東京都市大学名誉総長) 船山 龍二(JTB相談役/山形市出身) 渋谷 光夫(アルカディア街道IB倶楽部会長)</p>	<p><第1分科会>◆「街道を活かした地域づくりと街道観光の在り方」</p> <p>○宮原 育子氏(宮城学院女子大学現代ビジネス学部長) 申橋 弘之(金谷エンタープライズ(株)代表取締役・金谷カテッジン創業者の孫/日光市) 古賀 方子(全国街道交流会専務理事/福岡市) 西田 徹(金山町景観政策推進員/山形県) ◇和田 賢哉(山形河川国道事務所所長)</p> <p><第2分科会>◆「『日本奥地紀行』の描写と魅力」</p> <p>○藤田 洋治 氏(山形大学地域教育文化学部教授) 秋山 秀一(旅行作家/千葉県鎌ヶ谷市) 立松 和宏(『日本奥地紀行』の旅・研究会/千葉県浦安市) 錦 啓(元山形県博物館館長/南陽市)</p> <p><第3分科会>◆「バードの足跡から見る地域景観」</p> <p>○大友 幸子氏(山形大学地域教育文化学部教授) 川上 健(阿賀町観光ガイド/新潟県) 八木 浩司(山形大学地域教育文化学部教授) 金子 正美(イザベラバードの道を迎える会会長/北海道)</p>	<p>◆「A:黒沢峠コース」 森のめぐみ直売所:集合・解散 黒沢峠歩き(市野々口駐車場～頂上～黒沢口・お祭り広場)</p> <p>◆「B:赤湯～上山コース」 山形駅西口:集合・解散 赤湯温泉街⇒ハイジアパーク南陽⇒鳥上坂眺望⇒眼鏡橋 ⇒上山市街歩き・バード宿泊の会津屋跡)他</p> <p>◆「C:山形街歩きコース」 山形駅西口:集合・解散 郷土資料館(旧済生館)⇒湯殿山神社～文翔鶴⇒三島神社 ～山形大付属博物館(高橋由一画・長谷川竹葉絵を鑑賞)他</p> <p>◆「D:天童～舟形コース」 山形駅西口:集合・解散 天童公園・バード記念碑⇒橋岡の切り通土生田の眺望 ⇒養泉寺の眺望⇒猿羽根峠歩き(毒沢～明治新道～ 一里塚跡・藩境碑)⇒舟形の渡し跡他</p> <p>◆「E:新庄～真室川コース」 山形駅西口・新庄駅:集合・解散 新庄山車会館⇒戸沢家墓所⇒旧矢作家住宅⇒上台峠⇒ 金山街歩き(大堰公園～バード記念碑～金山住宅街並み) ⇒森峠⇒主寝坂峠口⇒及位橋(萬代橋跡)⇒雄勝峠口他</p>
<p>第15回交流会 万世大路・福島大会</p> <p>令和元年(9月27・28日) 福島市早禰町 (福島市こむこむ館)</p> <p>【大会テーマ】 「万世大路と米沢街道の 歴史と役割」</p>	<p>○ 郷土芸能「飯坂太鼓」</p> <p>○ 主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長</p> <p>○ 来賓挨拶 福島県知事 東北地方整備局道路部長</p>	<p><基調講演> ◆テーマ 「万世大路の華麗なる復活劇に見る 廃道の活用の可能性」</p> <p>平沼 義之 (廃道探検家、フリーライター)</p>	<p><第1分科会>◆「土遺産としての万世大路を楽しむ」</p> <p>○後藤光亀(元東北大学准教授) ○梅津幸保(萬世大路保存会会長) 鹿摩貞夫(万世大路研究会代表代行)、岡部達也(万世大路を守る会代表) 山口裕子(万世大路研究会副代表)</p> <p><第2分科会>◆「街道を活かした地域活性化と観光創造」</p> <p>○奥本英樹(福島大学教授) ◇小浪尊宏(福島河川国道事務所所長) 阿部公一(万世大路研究会代表)、西坂邦仁(福島市商工観光部長) 坂川好則(道の駅米沢駅長)、平沼義之(廃道探検家)</p>	<p>◆第1コース「万世大路を歩く」 福島駅西口～ニツ小屋隧道～慰霊碑～大滝集落跡～ (昼食)～新沢橋付近～医王寺～福島駅西口</p> <p>◆第2コース「米沢街道～李平と石畳を訪ねて～」 (1日コースと半日(昼食まで)コース) 福島駅西口～庭坂宿～李平宿～石畳～(昼食)～観音寺 ～養泉寺～福島駅西口</p> <p>◆第3コース「米沢街道～李平と石畳を訪ねて～」 (1日コースと半日(昼食まで)コース) 福島県庁前～福島城跡～飯倉神社～到岸寺～(昼食)～ 長楽寺～大蔵寺～福島駅西口</p>
<p>富谷宿開宿400年記念 第16回交流会 奥州街道・富谷宿大会</p> <p>令和2年(11月6・7日) 富谷市富谷西沢 (富谷中央公民館)</p> <p>【大会テーマ】 「開宿400年・ 富谷宿の明日を考える」</p>	<p>○ 富谷市紹介VTR上映</p> <p>○ 主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長</p> <p>○ 来賓挨拶 衆議院議員 土井亨 宮城県知事 東北地方整備局道路部長</p>	<p><記念講演> ◆テーマ 「伊達政宗が描かれた未来の道」</p> <p>伊達 崇宗 (伊達氏34世 仙台伊達家18代当主)</p> <p><基調講演> ◆テーマ 「奥州街道の歴史と富谷宿」</p> <p>平川 新 (東北大学名誉教授)</p>	<p><分科会>◆「富谷宿を生かした街づくりの明日」</p> <p>○宮原育子(宮城学院女子大学教授) ◇高田洋文(月建築設計室代表・地域歴史文化遺産保全活用推進員) 渋谷浩一(福島県桑折町商工会会長) 齊藤文四郎(「グルーブ」風に揺らぐ紅花六田宿)代表)</p>	<p>【街道探訪会(富谷宿めぐり)】 ◆共通(9:30～10:30) 事前レクチャー(宿場の歴史や見どころ)</p> <p>◆Aコース(～14:00) 宿場の総合的なコース</p> <p>◆Bコース(～14:00) 宿場の建築主体のコース</p>

開催日・場所等	オープニングセレモニー	基調講演等	意見交換会・分科会等 ※)〇コーディネーター ◇アドバイザー	街道探訪会
<p>第17回交流会 奥州街道・富谷宿大会 (その2)</p> <p>令和3年(12月12日) (富谷宿・富谷中央公民館)</p> <p>[大会テーマ] <ワークショップ> 第1部:富谷宿の魅力探検ツアー</p>	<p>○主催者挨拶 富谷市長(代:企画部長)</p> <p>○閉会挨拶 みやぎ街道交流会会長</p> <p>※コロナ過中のため、新たな開催地選定が困難であったことから、前年の富谷宿大会分科会で課題となったテーマを2部構成で分割して開催したものである。</p>	(なし)	<p>■開会・事前レク(スケジュール等) 9:30~10:30[会場:富谷中央公民館大ホール] 本日の進め方 とうほく街道会議事務局長 山屋 敏英 各コース概要 清水 勇希氏(富谷市教育委員会学芸員)</p> <p>■富谷宿の探検(10:30~14:00) 3コースに分かれて富谷宿を探検[昼食会場:「YOMI+」(とみぶら)]</p> <p>■グループワーク(14:00~14:30)[会場:富谷中央公民館大ホール] 各コースの魅力と課題をまとめる</p> <p>■各コースの報告・意見交換(14:30~15:30)[会場:富谷中央公民館大ホール] 各コースの魅力と課題を報告し、意見交換 総括(講評) とうほく街道会議会 会長 宮原 育子</p>	<p>【富谷宿の探検】</p> <p>◆Aコース「富谷宿の街道筋を中心に巡る」 案内:内ヶ崎富久雄氏(富谷市文化財保護審議会会長) アドバイザー:鏡啓記氏(羽州街道交流会代表幹事)</p> <p>◆Bコース「富谷宿の建物を中心に巡る」 案内:高田洋文氏(地域歴史文化遺産保全活用推進員) アドバイザー:渋谷 浩一氏(ふくしまけん街道交流会事務局長)</p> <p>◆Cコース「富谷宿の神社・石碑・茶畑を巡る」 案内:清水勇希氏(富谷市教育委員会学芸員) アドバイザー:横山修司氏(関山街道フォーラム協議会事務局長)</p>
<p>第17回交流会 奥州街道・富谷宿大会 (その2)</p> <p>令和5年(3月12日) (富谷中央公民館)</p> <p>[大会テーマ] <フォーラム> 第2部:富谷宿巡りがイ育成に向けて</p>	<p>○主催者挨拶 富谷市長</p> <p>※当初は令和4年1月に実施予定でしたが、コロナ過のため延期して実施したものです。</p>	<p><ミニ講演> ◆テーマ 『ガイドの誇り』 白澤剛一氏 (いわいの里ガイドの会元会長)</p>	<p><分科会>『富谷宿を生かした街づくりはガイドから始まる』 ○宮原 育子(宮城学院女子大学教授) 高橋 幸三郎氏(NPO法人NPOみなとしほがま副理事長) 二階堂 秀紀氏(栗駒山麓シオバク推進協議会前事務局長) 高橋 信行氏(吉岡宿本陣案内所ガイドスタッフ)</p>	
<p>第18回交流会 八幡平大会</p> <p>令和5年(10月6・7日) (八幡平市・新安比温泉静流閣)</p> <p>[大会テーマ] 鹿角街道からアドベンチャー ツーリズムを考える</p>	<p>○主催者挨拶 実行委員長 とうほく街道会議会長</p> <p>○来賓挨拶 八幡平市長 岩手県県土整備部 道路建設課 総括課長 岩手河川国道事務所 所長</p>	<p><基調講演> ◆テーマ 「奥州藤原氏から始まる八幡平地域の歴史と街道」</p> <p>八重樫 忠郎氏 (平泉世界遺産ガイドセンター長)</p>	<p><分科会>『鹿角街道が繋ぐアドベンチャーツーリズムの可能性』 ○柴田 亮氏(瀬八幡平DMO 取締役CMO) ◇八重樫 忠郎氏(平泉世界遺産ガイドセンター センター長) 小山田 和義氏(八幡平歴史夢街道の会 会長) 畠山 城司氏(七時雨ロマンの会 事務局長) 階 ケイティ氏(雫みちのトリラベル東北) 久保 竜太氏(縦糸横糸合同会社)</p>	<p>【A:七時雨一里塚~曲田一里塚コース】 (8:30)新安比温泉駐車場発⇒七時雨一里塚~荒屋一里塚~曲田一里塚⇒(11:45)新安比温泉駐車場着</p> <p>【B:白坂観音堂跡経由 留の沢一里塚~七時雨一里塚コース】 (9:00)新安比温泉駐車場発⇒白坂観音堂⇒留の沢一里塚~車之走峠⇒七時雨一里塚⇒(11:45)新安比温泉駐車場着</p> <p>【S:荒沢漆器の展示・講演】※A・Bコース後 (12:10)新安比温泉駐車場発⇒五日市コミュニティセンター着⇒食事⇒講演⇒五日市コミュニティセンター発⇒(14:05)新安比温泉駐車場着</p>

※ 各大会の報告書は「とうほく街道会議ホームページ」を参照。

[とうほく街道](#) [検索](#)